



霧が丘

令和4年12月22日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 関口 和弘

ワールドカップとよい活動

小学部副校長 井桁 寛

早いもので、今年もあと8日間で終わりですが、保護者の皆様、地域の皆様、今年も色々お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、少し前まで行われていたサッカー・ワールドカップカタル大会で注目を浴びているニュースがありました。それは、日本人サポーターのごみ拾いが、他国のサポーターに広がっているということです。



12月17日授業参観の様子

「日本代表がコスタリカに0-1で敗北した

11月27日、国際サッカー連盟（FIFA）は、日本人サポーターが試合後のスタジアムでゴミ拾いをする写真を公式ツイッターに挙げ、「持ち帰るのは勝ち点だけではない」日本人のゴミ拾いと投稿し、「勝っても負けても、常に敬意がある」と称賛しました。日本人サポーターに触発された他国のサポーターたちも清掃活動を始めていると伝え、フランス人サポーターがゴミ拾いしている動画を電子版で紹介しました。（霧が丘の地区でも、PTA主催で防犯パトロールが行われた際に、参加したメンバーで地域のごみ拾いを行っています。）

12月17日に小学部授業参観、学校運営協議会が行われました。

会の中で「地域の子供会で一緒に花を植え、まちをきれいにするととてもよかった」という子どもの話がでました。また、会では、地域の方々に見守られている中で子どもたちは安心して過ごしているが、その良い点を生かしながら、霧が丘の外にも目を向けてほしいという話も出ました。

今回、ワールドカップで得点を挙げた、浅野拓磨選手、堂安律選手、板倉滉選手は、日本のチームから海外のチームに行き、海外の選手とも戦う中で、相手にも萎縮しないで活躍できたという話があります。

霧が丘という安心のホームタウンを持ちながら、皆さん一人ひとりが外にも目を向けてより活躍してくれることを願っています。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード